

科目	化学英語Ⅱ (ESP, Chemistry II)		
担当教員	小島 達弘 准教授		
対象学年等	応用化学科・4年・前期・選択・1単位【講義】(学修単位Ⅲ)		
学習・教育目標	B4(100%)		
授業の概要と方針	3年次配当科目である化学英語Ⅰで修得した専門単語や化学英語に関する基礎的な知識をもとに、大学編入学試験レベルの読み書きができる能力を鍛えるとともに、技術英検2級から1級程度の読解力・英作力を身につける。		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【B4】技術英検2級から1級相当の問題を解答できることを目標とする。		技術英検2級・1級(旧工業英検3級・準2級)の問題を解答できるか、中間試験および定期試験で評価する。
2	【B4】大学編入学試験相当の英文を読解(英文の和訳および要約)できることを目標とする。		大学編入学試験や配布資料の英文を読解(英文の和訳および要約)できるか、中間試験および定期試験およびレポートで評価する。
3	【B4】大学編入学試験相当の英作ができることを目標とする。		大学編入学試験や配布資料の英作ができるか、中間試験および定期試験およびレポートで評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験90% レポート10% として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。総合評価は100点満点で60点以上を合格とする。ただし、未提出のレポートがあった場合は不合格とする。また、必要に応じて再試験を行うことがある。		
テキスト	講義時に配布するプリント 「化学英語101 リニングとスピーキングで効率的に学ぶ」: 國安均 著・ジェフリーMストライカー 英語監修(化学同人)		
参考書	「化学英語の活用辞典 第2版」: 足立吟也・小関治男・片岡宏ら 共著(化学同人) 「化学・英和用語集 第3版」: 橋爪斌・原正 共著(化学同人) 「化学・和英用語集」: 橋爪斌・原正 共著(化学同人)		
関連科目	C1, C2, C3 英語, C3 英語演習, C3 化学英語Ⅰ, ならびに全ての応用化学科専門科目		
履修上の注意事項	受講する際には、電子辞書もしくは英和辞典の持参を求める。また、和英辞典や専門単語を取り扱った英和・和英辞典があると便利である。		

授業計画(化学英語Ⅱ)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	技術英検2級相当の問題の読解(その1),和文英訳	技術英検2級相当の問題を読解する。配布資料の実践問題を用いて,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
2	技術英検2級相当の問題の読解(その2),英文和訳,和文英訳	技術英検2級相当の問題を読解する。配布資料の問題を用いて,英文和訳,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
3	技術英検2級相当の問題の読解(その3),英文和訳,和文英訳	技術英検2級相当の問題を読解する。配布資料の問題を用いて,英文和訳,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
4	技術英検2級相当の問題の読解(その4),英文和訳,和文英訳	技術英検2級相当の問題を読解する。配布資料の問題を用いて,英文和訳,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
5	技術英検2級相当の問題の読解(その5),英文和訳,和文英訳	技術英検2級相当の問題を読解する。配布資料の問題を用いて,英文和訳,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
6	技術英検1級相当の問題の読解(その1),和文英訳	技術英検1級相当の問題を読解する。配布資料の実践問題を用いて,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
7	技術英検1級相当の問題の読解(その2),和文英訳	技術英検1級相当の問題を読解する。配布資料の実践問題を用いて,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
8	中間試験	1週目から7週目までの内容で中間試験を行う。
9	中間試験の返却・解答,テキスト文章の読解(その1)	中間試験の返却ならびに解答を行う。テキストChapter 4,5の問題を用いて,英文和訳を行う。テキストChapter 6の実践問題を用いて,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
10	テキスト文章の読解(その2)	テキストChapter 4,5の問題を用いて,英文和訳を行う。テキストChapter 6の実践問題を用いて,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
11	テキスト文章の読解(その3)	テキストChapter 4,5の問題を用いて,英文和訳を行う。テキストChapter 6の実践問題を用いて,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
12	大学編入学試験相当の英文和訳,和文英訳(その1)	実際の大学編入学試験を用いて,英文和訳,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
13	大学編入学試験相当の英文和訳,和文英訳(その2)	実際の大学編入学試験を用いて,英文和訳,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
14	大学編入学試験相当の英文和訳,和文英訳(その3)	実際の大学編入学試験を用いて,英文和訳,和文英訳を行う。また,適宜専門単語や化学特有の表現・構文について解説する。
15	講義の総復習	半期の講義で学んだ内容について総復習を行う。
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	前期中間試験および前期定期試験を実施する。 本科目の修得には,30時間の授業の受講と15時間の事前・事後の自己学習が必要である。事前学習として該当週の内容の予習(配布プリントを調べながら解く),事後学習として講義内容の復習(熟語や単語のチェック)が必要である。	